

いよいよ明日から
夏休み

夏休みには 学力ABCに向けた取り組みを ～ 夏を制する者は受験を制する ～

明日からは中学校最後の夏休みとなります。どのような過ごし方をすべきか、具体的な目標をもつことが大切です。

▶この夏休みは、1・2年から3年1学期までの復習（＝学力テストの準備）のためにどれだけの時間を使うかがポイントになります。学力テストでは、広い範囲からいろいろな種類の問題が出題されますので、時間をかけて準備しておかないと成果があがりません。くれぐれも、まったく準備なしの状態テストを受けることのないようにしてください。

▶現状で「希望の実現のためには、教科の成績やテストの得点をアップする必要がある」というみなさんにとっては、この夏休みこそが実現のチャンスです。2学期になって「準備不足で実力を出し切れなかった」ということになると、その後の挽回の可能性は、時間的なことを考えてもわかるように、限りなく低くなってしまいます。この夏休みにがんばらなかった人が、2学期になってからぐんと伸びるなどということはありません。



▶高校の説明会にも積極的に参加してください。高校説明会に参加することで、いろいろな情報を手に入れたり、刺激を受けたりすることができます。また、自分の進路に対する意識を高め、考えを固めていくこともできます。自分が進学を考えている高校の説明会ならもちろんのこと、少しでも関心のある学校の場合も含めて、時間の許す限り、積極的に参加してほしいと考えています。

▶この夏休みは「生活面で自分をどれだけコントロールできるか」を知るよい機会です。生活時間がだらけて、携帯電話や遊びに気をとられてしまうのか、それとも自分を見失わずに目標をもって努力することができるか、本人の意志の強さによって生活ぶりとはっきり分かれてしまうと思います。夏休みだから少しくらいは…と緩めすぎてしまったら、それを取り戻すのは不可能だと考えてください。だらだらせず、遊びも勉強も含めてバランスのとれた生活をして、有意義な毎日にしてほしいと思います。

▶夏休み明けの始業式には、自分の意志で進路を切りひらいていく決意と自覚をもった姿（外見も内面も）で元気に登校してきてほしいと思います。遅刻や忘れ物など、生活のだらしなさや気持ちの緩みを注意されることのないように、落ち着いてしっかりとした3年生らしい生活をしてくれるように願っています。

（裏面もあります）

体験入学や説明会などへの参加心得

- ① 参加要領をHP等でよく確認する。
集合時間、持ち物(上靴は必要か)、活動の内容 など
- ② 事前に、行き帰りの方法を確認しておく。
交通機関、最寄りの駅やバス停、所要時間、必要経費 など
- ③ 注意事項や、急に行けなくなった場合の連絡方法などをよく確認する。
(下の◎の内容をよく読んでください)
- ④ 参加したら、内容や感想、わかったことや学んだことなどについて「参加報告書」に記入して、夏休み明けに提出する。
- ⑤ 服装(標準服)・髪型・靴・その他、学校生活のきまりを 100%守って参加する。
最低限の条件です。日頃からきちんとした生活をしておきましょう
- ⑥ ころがまえ
◇上野幌中の生徒として恥ずかしくない態度やマナーで参加しよう◇
○礼儀正しく、あいさつもしっかりしよう
○忘れ物や遅刻など絶対にないように
○行き帰りの交通安全に気をつけ、途中の行動もしっかりしよう



- ▶ あなたの行動は、あなた個人だけの問題ですまされません。
「自分や友達が、あるいは後輩が、実際に受験するかもしれない」
ということを意識して行動しましょう。
- ▶ このときからあなたの「受験」は始まっているのです。
見学先の先生が、
「すばらしい生徒だ。ぜひうちの学校に入学してほしい！」
と感じるような参加態度であってほしいと思います。

◎申し込んだら忘れずに参加してください。

当日になって急に無断で欠席すると、高校から中学校に問い合わせが来ることがありますが、夏休み中や土日の場合などとても困ります。もしも申し込んだ日の都合が悪くなった場合は、事前に各自・各家庭で責任をもってその高校に直接連絡してください(体調を崩して当日急に参加できなくなった場合も同じです)。なお、欠席の連絡はできるだけ保護者の方にしてもらおうのがよいでしょう。

【学校説明会に関するその他の連絡事項】

- 夏休み中に公立高校から学校説明会の案内が届くことがあります。申込締切が夏休み中になっている場合は、「すぐーる」で配信します。随時、保護者の方に確認しよう。
- 興味や関心のある高校のHPを時々チェックしよう。学校説明会に関する情報が掲載されていることがあります。貴重な情報を逃さないように気をつけましょう。